

# 地方通信



## 關東地方

### 千葉縣下流山橋の完成

千葉縣東葛飾郡流山町と埼玉縣北葛飾郡早稻田村を連絡する流山橋は工費八萬一千圓で昨九年十二月十九日起工したが橋長三九・〇四米有効幅員五・五〇米、橋脚數は三十一、三十二徑間中八徑間はボニー式ワレントラス、颯爽として白銀の姿を江戸川に横へ西には富士北東には筑波の秀峯が遠く眺められ其の風景は行人の旅情を慰むるに足り東北地方から帝都への連絡には水戸街道松戸まわりに比し約一二キロを短縮され交通上頗る利便ならしむるものであ

地方通信

る、舊臘二十四日盛大な竣工開橋式が橋畔で行はれた。

### 東京府下多摩川原橋の開通

東京府北多摩郡調布町と日南多摩郡稻城村に通ずる多摩原橋は工費三十九萬八千圓を投じて着工したが一年有半の日時を費やして此程竣工したので十一月二十二日開通式を舉行した、當日は折悪しく暴風雨なりしも關係者多數參列したが餘興や祝賀會には意外の支障を與へ地元協賛會に取つては甚だ遺憾を感ぜしめた事であつた。

## 北陸地方

### 福井縣の道路改良方針の決定

福井縣では工費百三十五萬圓を投じて明年十一年度から三ヶ年繼續事業とし道路の改良を施行するの意圖を以て慎重考究した結果、一、主要なる都邑相互を聯絡するもの、一、主要なる都邑または國道港津とを聯絡すべきもの、一、産業の進展に資すること大なるもの、一、縣内の重要道路または隣接府縣の重要道路と接近して産業上の利益價値あるもの、一、軍事上の必要あるものに該當するものの中から嚴選して其施行場所を定むることとした。

## 東海地方

### 三重縣下矢ノ子峠の開鑿工事

三重縣北牟婁郡尾鷲町から南牟婁郡木本町へ通ずる延長四六キロ開鑿工事は工費五十八萬圓を投じて縣營で昨年七月以來施工中であるが頗る難工事で着工以來多數の死傷者を出して居るがあらゆる危険を犯して

其進行を圖つて居るが竣工の後は鐵道省營のバスが運行せらるることとなつて明年夏頃ともなれば山骨をより立つ熊野奥山へ安樂なドライブが出来たる事となるであらう。

## 近畿地方

### 大阪府下新西國街道の着工

兵庫縣下西宮で阪神國道と分離、伊丹、石橋を経て三島郡に突抜け高槻から京都へ出ようといふ新路線はその軍事上、産業上の重大意義にかんがみ大阪、兵庫兩府縣で三ヶ年の計畫で立案中のことは既報したがいよゝその第一着手として豊能郡萱野村芝から三島郡豊川村新家までの二、六〇〇メートルを近く着工することとなつた、ジグザグに彎曲する西國街道を截斷し直線コースで幅員は八メートル、工費六萬二千圓で全コースのうち三分の二は農對應急土木事業として振當てられるはずで明春三月中には完成のはず。

### 兵庫縣下赤穂の名橋落成

兵庫縣下赤穂城址は明治の初め外壕は埋

めたてられて、元祿の昔時大石良雄が名残を惜んで城明渡を行ふたと云ふ名橋巴橋もとり拂はれ老松に名残りを止めて居つたが此城跡の復興の叫びが高くなつて終に外壕は掘り下げられて今また名橋が架設せられた長八間幅二間半昔を偲ぶに足る橋梁である。

### 和歌山縣の都計道路網の完成

和歌山の一動脈である都市計畫道路網が完成へと急がせらるることとなつた。

さる昭和九年以來十ヶ年繼續、總工事費五百萬圓の理想的道路網計畫が樹立されまづ大阪と聯絡する産業道路、比島線が着工され、ついで竣工の喜びを間近に控へた市の海の支關和歌山築港へ通ずる秋月、築港線も本年度中に施工の運びとなる、明年度は陸の支關として繁盛を加へてきた東和歌山への聯絡完成の爲東和歌山表口線着工を計畫すると共に既定經費五十萬圓を少くとも二、三十萬圓は増加し之等市の三ヶ關口に聯絡の幹線道路竣工を急ぐはずで道路網の面目一新も近い將來と期待されてゐる。

## 中國地方

### 岡山縣下の老修路工夫の名譽

岡山縣眞庭郡美甘村大字田口修路工夫松尾覺太郎氏は六十の坂を越へた老修路工夫であるが大正十年五月縣修路工夫に採用されて以來十五年間繼續し其擔當區域は岡山縣から鳥取縣下米子に通ずる道路上に當り交通頻繁で路面の破損も甚しく修路上の困難は少なくないが、家族を擧げて動員し多年奉仕的修路に盡す所があるので該地方民を深く感激せしめて居るが薄給に甘して公務に精勵し倦むことを知らざる精勤振を耳にした郡山縣經濟部長は過日同地方に出張の際親しく其の小屋に訪問して勞を犒ふ所があつた。

### 山口縣下國道の竣工

山口縣下船木方厚狭間の四〇キロの第二號國道改良工事は昭和九年度時局匡救土木事業として昨十年六月起工した工費十五萬

圓を要したが西見峠、伏附の堀鑿工事も滞なく終了し西見峠の舗装もコンクリート舗装で全く面目を一新した其竣工式は十二月八日西見峠で盛大に行はれた。

## 四國地方

### 徳島縣下の堂々たる都市

#### 計畫

徳島縣下小松島、撫養の兩町は新に都市計畫の設計に苦心する所があつたが大體次の通の決定を見るに至つた、小松島の都計街路は總延長三十九キロ四百八十メートルで幅員別にみると十五メートル級百六十メートル、十一メートル級八千四百七十五メートル、九メートル級二千八百五十メートル、八メートル級二萬三千四百五十五メートル、六メートル級四千九百メートルで、撫養町にはない十五メートルの堂々たる道路が計畫されてゐる、撫養町の路線延長は小松島町の如く十五メートル級の路線はなく、十一メートル級二千二百五十五メートル、六メートル級三千六百八十メートル、八メ

ートル級一萬二千七百二十五メートル、六メートル級一千五百四十メートルとなつてゐる。

## 九州地方

### 大分縣及熊本縣下の眺望

#### 絶佳の高原道路

熊本縣下阿蘇の國立公園觀光コースとして大分縣下久住高原からの府縣道久住小國線は今回竣工したので、十一月二十五日其開通式が舉行された。

### 大分縣中津市外恒久橋の起工

大分縣中津市外鶴居村三口から福岡縣築上郡廣原村に連絡する恒久橋は愈々施工することとなつたので其起工式が十月三十日現場に於て舉行された。

### 宮崎縣下三市の廣大な道路

大演習の行はれた宮崎縣の宮崎、都城、延岡の三市は擴張又は舗装に依つて市街美を一新した。即ち宮崎市が十八メートルま

たは十一メートル幅で延長二千二百四十メートル、都城市が十五メートルまたは十一メートル幅で延長二千三百四十メートル、延岡市が三十六メートルまたは十八メートル幅で延長六百九十七メートル合計五千二百七十七メートルに上る新裝の國縣道が大演習後に殘された尊い文化施設として各市民を喜ばせ交通事故も大いに減少されるが、特に延岡驛前道路の舗装工事は幅三十六メートルといふ縣下一の豪勢なもので六十メートルの長さに「一ツ葉」の並木をつくり二千三百平方メートルの廣場は工業都市の玄關を飾る自慢のものとして、藤田縣都市計畫技師が大いに威張つてゐる、このほか宮崎市では高農前に新道があり、都城市は環線道路が出来た上に神社社前道路は道の中央に並木を配してモダンなプロムナードとし各道路は産業開發の上にも裨益するものと期待されてゐる。

#### 正誤

前號地方通信中一二五頁下段に千葉縣下の省營バス反對の叫びとある千葉縣は愛媛縣の誤にて且一二八頁に四國地方として登載すべきものに付茲に正誤します。